

会則 第1条 本会は、稚内において、地域における新エネルギーの調査・研究を進め地域振興の可能性を希求するとともに、地域の環境に配慮し、稚内市における新エネルギーの普及啓発に寄与することを目的とする。

私たちのまちづくりビジョン

- 1.“風のまち・わっかない”の特性を活かし、自然エネルギーを利用した新エネルギー活用システムを構築し、地球環境保全に取り組む環境最先端のまちを創出する。
- 2.燃料電池社会の到来に向けて、将来的に水素を大規模供給できる施設を設置し、地球温暖化防止に寄与する21世紀型の先行的まちモデルを構築する。
- 3.サハリンの天然ガスと水素を混合したハイタン（ハイドルジェントメタン）利用を視野に入れ、環境に優しいエネルギーの利用促進の立場から日口間での新エネルギービジネスを推進する。
- 4.市民参加によるまちづくりと啓発活動を通じて、人々が「地球環境に優しい暮らし」と「心の豊かさ」を実感できる“新エネルギー最先端都市”として地域を再生する。

環境省 環境と経済の好循環のまちモデル事業（平成17～19年度）

稚内新エネルギー研究会で応募した、「風と燃料電池で築く環境最先端のまちづくり」プランが平成17年度の「環境と経済の好循環のまちモデル事業」の対象事業として、全国の10件に選ばれました。北海道では稚内が初めての採択となります。研究会では、3カ年にわたって下記の事業を進めていきます。



夢をカタチに エトゥ・アイランド構想

最北端から最先端へ エトゥ・アイランド構想

（エトゥはアイヌ語で先端の意味）

すでに動いている計画
計画中
将来構想

大規模食料備蓄基地（倉庫）構想（雪と氷を利用した備蓄システム）

宗谷湾 オフショア ウィンドファーム 2,000kW×20基=4万kW

日本初の 大規模洋上 ウィンドファーム

宗谷岬ウインドファーム 日本最大の風力発電基地

畜産バイオガスプラント バイオガス発電・水素製造 宗谷岬エネルギー供給基地

宗谷水河牧場 食の安全・ブランド化

稚内国際空港化構想 空の玄関口の重要性増大 国際線ネットワーク（世界8カ国） 国内線ネットワーク（国内7都市）

道立宗谷ふれあい公園 メガソーラー構想（太陽光発電） 自然エネルギーによる施設電力の自給

ハイタンパイプライン構想 水素と天然ガスを供給する次世代のハイライン

波力発電プラント構想 外防波堤 100mクラス 波力タービン 200kw×6基=1,200kw

環境省 環境と経済の好循環のまちモデル事業 稚内公園ゲストハウス内 ●燃料電池1kwクラス×2基 ●4kwクラス1基 風力発電系統連係 ●風の学校わっかない（環境教育施設）（燃料電池1kwクラス×1基）

国土交通省実行可能性調査 ○中心市街地区 マイクログリッド構想 ○ノシャップ岬・富士見地区 小型風力によるハイブリットシステム構想（水素製造・燃料電池）

稚内北星学園大学を拠点とした研究教育拠点構想 水素製造プラント施設（研究棟・開発棟・宿泊棟） 燃料電池モデルタウン（水素供給 800世帯）